

後期実施計画策定のためのアンケート調査について

第2次石岡市男女共同参画基本計画にもとづく後期実施計画策定のため、以下の通りアンケート調査を実施予定です。

1 目的

- ・男女共同参画をめぐる現状を的確にとらえること。
- ・就職、結婚、出産、子育て、ワーク・ライフ・バランス等の意識を把握すること。
- ・男女の地位の平等感、性別による固定的な役割分担の意識を把握すること。
- ・DV被害の現状を把握すること。
- ・男女があらゆる分野でもっと平等になるために必要と考えることを把握すること。

2 対象

(市民意識調査)

石岡市在住の18歳以上の男女3,000人

対象者は地区別、年齢別、男女別のそれぞれの比率を踏まえた必要数を無作為に抽出

(小中学生意識調査)

市内の公立小学校4年生、公立中学校2年生

3 調査方法

(市民意識調査)

調査用紙による郵送回答か、インターネット回答

(小中学生意識調査)

学校を通じ調査を依頼し、回収

4 調査時期

令和4年5月頃

5 特記事項

- ・経年比較を行う質問は、これまでに実施した意識調査と同じものを採用する。
- ・施策の効果や認知度を図る質問を残す他、最近の社会情勢から現状を把握する必要があるものを追加する。(SDGsやLGBTの認知度等)

(市民意識調査)

- ・用語の言い換えや、参考事例・アンケート結果の反映方法を掲載し、回答者が回答しなくなる内容を検討する。
- ・若い世代の回答しやすさを重視し、インターネットによる回答を可能とする。
- ・回答者の年齢による偏り(20歳代が低く、60-70歳代が高い傾向)を踏まえ、若い世代への回答特典や、集計方法の工夫を検討する。

石岡市男女共同参画に関する市民意識調査

日頃から市政に対しご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、市では、平成30年3月に「第2次石岡市男女共同参画基本計画」を作成し、男女がともにいきいきと個性や能力を発揮することができるまちづくりに向けた取り組みを進めてきました。

この度、第2次石岡市男女共同参画基本計画にもとづく実施計画を策定するにあたり、男女共同参画に関する市民意識調査を実施し、計画策定の基礎資料とさせていただくほか、皆様のご意見や考えを広く市政に反映したいと考えています。

ご多用のところ大変恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和4年5月

石岡市長 谷島 洋司

【ご記入にあたってのお願い】

1 回答していただくかたは…

この調査は、封筒のあて名のご本人がお答えください。事情によりご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても構いません。

2 回答の方法は…

- ①調査票に記入して回答・・・調査票にご記入の上、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに、ポストに投函してください。
- ②Web上で回答・・・・・・・・PC・スマートフォンから下記URL入力、または、QRコードを読み取り、IDを入力の上、ご回答をお願いします。

★インターネット回答の方法★



ID : 200089

回答ページ URL :

<http://www.city.ishioka.lg.jp/page/page003925.html>

回答ページからIDを記入いただき、回答いただきます。

IDは重複回答を防ぐためのもので、個人を特定するものではありません。



回答記入欄の中であてはまる番号を○で囲んで下さい。お答えは設問ごとに（○は1つ）（○は2つまで）などと指定されていますので、設問をよくお読みになってご記入ください。また、「その他」を選択された場合は、具体的内容を（カッコ）内にご記入ください。

3 ご記入が終わったら…

無記名のまま、同封の返信用封筒に入れて、6月 日（ ）までにポストへ投函してください。（切手は不要です）

4 個人情報の取り扱い

調査は無記名でお答えいただき、調査結果は統計的に処理いたしますので個人を特定するものではありません。

5 この調査に関するお問い合わせは…

石岡市役所 市長公室 政策企画課 男女共同参画担当

〒315-8640 石岡市石岡一丁目1番地1

電話 0299-23-1111（内線 224・226）

電子メール kikaku@city.ishioka.lg.jp

1 男女の平等に関する意識について

1 男女の地位の平等に関する意識について

問1 あなたは、次にあげる8つの分野において、男女の地位は平等になっていると思いますか。（それぞれについて該当する「1～6」に○を1つ）

	男性の方が優遇されている	男性の方が優遇されている どちらかといえば	平等である	女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている どちらかといえば	わからない
(1) 家庭生活(家事・育児など)	1	2	3	4	5	6
(2) 職場	1	2	3	4	5	6
(3) 学校教育の場	1	2	3	4	5	6
(4) 政治の場	1	2	3	4	5	6
(5) 町内会、自治会などの住民組織	1	2	3	4	5	6
(6) 地域活動	1	2	3	4	5	6
(7) 社会通念、慣習、しきたりなど	1	2	3	4	5	6
(8) 法律や制度	1	2	3	4	5	6

問2 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために重要と思うことは何でしょうか。（○は2つまで）

1	法律や制度の見直しを行い、女性差別につながるものを改めること
2	女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること
3	女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得したりすること
4	女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること
5	国や地方公共団体や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること
6	その他（具体的に： _____）
7	わからない



2 男女の生き方や家庭生活などに関する考え、役割分担などについて

問3 次のような家事等を主に誰が分担していますか。また、家計費の管理等について最終的に決定しているのはどなたですか。（それぞれについて該当する「1～6」に○を1つ）

※一人暮らしの方で、ご本人自身が該当する場合は、4の「家族全員」に○をつけてください。

		夫 (又は パートナ―)	妻 (又は パートナ―)	一 緒	全 家 族	そ の 他 の 人	わ か ら な い
家 事 等 の 分 担	(1)掃除	1	2	3	4	5	6
	(2)洗濯	1	2	3	4	5	6
	(3)食事のしたく	1	2	3	4	5	6
	(4)食事の後かたづけ、食器洗い	1	2	3	4	5	6
	(5)育児（乳幼児がいる方のみ）	1	2	3	4	5	6
	(6)高齢者の世話、介護（対象者がいる方のみ）	1	2	3	4	5	6
最 終 決 定 者	(7)家計費管理	1	2	3	4	5	6
	(8)貯蓄・投資	1	2	3	4	5	6
	(9)土地・家屋の購入	1	2	3	4	5	6
	(10)夫の就職・転職	1	2	3	4	5	6
	(11)妻の就職・転職	1	2	3	4	5	6
	(12)子の教育・就職（子どもがいる方のみ）	1	2	3	4	5	6
	(13)家庭において全体的な実権を握っている人	1	2	3	4	5	6

問4 「男は仕事，女は家庭」という考え方がありますが，あなたはこの考え方をどう思いますか。（○は1つ）

1 同感する	2 どちらかといえば同感する
3 どちらかといえば同感しない	4 同感しない
	5 わからない

問5 次にあげるア～ウについて，あなたはどれくらい時間をかけていますか。平日，休日それぞれの1日あたり平均時間をご記入ください。

※時間をかけていない場合は0分としてください。
 ※次の①～④はア～ウに含めないでください。
 ①洗顔・入浴・トイレ・身じたくなど自分のための時間， ②食事・飲食の時間，
 ③家族と団らんやお茶の時間などの休養の時間， ④ペットの世話

ア 家事	家事の時間は	平日	休日
		_____分	_____分
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 炊事，食事の片付け，掃除，洗濯，衣類整理，家計簿の記入，庭の草とり，通勤，通学などの送迎，単身者が行う炊事，掃除，洗濯等，家族の身の回りの世話（ただし，小学校入学前の子どもの身の回りの世話は「イ 育児」とする。） </div>			

3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

問7 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の状況において、理想はどうあるべきだと思いますか。また、実際はどうですか。（現在、仕事を行っていない方は今後のお考えをお答えください。○はそれぞれ1つ）

用語の
意味

- ・「仕事」・・・自営業主（農林漁業を含む）、家族従業、雇用者として週1時間以上働いていること。常勤、パート、アルバイトなどを問いません。
- ・「家庭生活」・・・家族と過ごすこと、家事、育児、介護、看護など。
- ・「地域・個人の生活」・・・地域活動（ボランティア活動、交際・つきあいなど）、学習・研究（学業も含む）、趣味、娯楽、スポーツなど。

【理想】

- 1 「仕事」に専念している
- 2 「家庭生活」又は「地域・個人の生活」にも携わりつつ、「仕事」を優先している
- 3 「家庭生活」又は「地域・個人の生活」と「仕事」を両立している
- 4 「仕事」にも携わりつつ、「家庭生活」又は「地域・個人の生活」を優先している
- 5 「家庭生活」又は「地域・個人の生活」に専念している
- 6 よくわからない

【実際】

- 1 「仕事」に専念している
- 2 「家庭生活」又は「地域・個人の生活」にも携わりつつ、「仕事」を優先している
- 3 「家庭生活」又は「地域・個人の生活」と「仕事」を両立している
- 4 「仕事」にも携わりつつ、「家庭生活」又は「地域・個人の生活」を優先している
- 5 「家庭生活」又は「地域・個人の生活」に専念している
- 6 よくわからない

問8 男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか（○は3つまで）

- 1 家事などの分担について、夫婦や家族間で話し合い、協力すること
- 2 男女の役割意識についての社会通念、慣習、しきたりを改めること
- 3 男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと
- 4 男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと
- 5 男性の仕事中心の考え方を改めること
- 6 男性が子育てや介護、地域活動を行うための仲間作りをすすめること
- 7 男性が家事、子育て、介護、地域活動などに関心を高めるよう普及啓発や情報提供を行うこと
- 8 男女がともに家事、子育て、介護、地域活動などに必要な知識を学ぶ機会を充実させること
- 9 労働時間短縮や休暇制度を普及させること
- 10 その他（具体的に： _____ ）

4 就業について

問9-1 職場における男女の地位は平等になっていると思いますか（3ページ問1の
（2） 職場と同じ答えになります。○は一つ）

1 男性の方が優遇されている	→	問12-2 ^
2 どちらかといえば男性の方が優遇されている	→	
3 平等である		
4 どちらかといえば女性のほうが優遇されている	→	
5 女性の方が優遇されている	→	
6 わからない		

問9-2 問9-1で、1, 2, 4, 5とお答えいただいた方にお伺いします。
その具体的な内容はどのようなことですか。（○はいくつでも）

1 採用時の条件	
2 賃金, 昇進, 昇格	
3 能力の評価	
4 女性は庶務的な仕事など男女で職務内容を固定的に分ける	
5 仕事に対する責任の求められ方	
6 研修の機会や内容	
7 有給休暇の取得のしやすさ	
8 育児・介護休暇の取得のしやすさ	
9 女性に対して結婚, 出産退職などの慣習がある	
10 転勤や異動	
11 その他（具体的に： _____)	

問 10-1 あなたは途中で仕事を辞めた経験がありますか。(○は1つ)

1 ある → 問14-2へ 2 ない → 問15へ

問 10-2 問 10-1 で、1 の「ある」とお答えいただいた方にお伺いします。
仕事を辞めた主な理由はなんですか。(○は1つ)

- 1 健康上の理由のため
- 2 家事や育児に専念するため
- 3 家事や育児との両立が困難であるため
- 4 高齢者や病人の介護のため
- 5 経済的に働く必要がなくなったため
- 6 賃金や待遇などで勤め先や仕事の内容に不満があったため
- 7 勤め先の人間関係のため
- 8 結婚(自主的)のため
- 9 勤め先で、結婚・出産退職の慣行があったため
- 10 夫(妻)の転勤のため
- 11 家族の反対や無理解のため
- 12 その他(具体的に:)

問 11 女性が働きやすくするためにはどんなことが必要だと思いますか。
(○は3つまで)

- 1 労働時間の短縮や休日の増加を促進する
- 2 保育施設や介護のための施設・サービスを充実する
- 3 育児・介護のための休暇制度を充実するとともに、男性も取得しやすい環境整備を図る
- 4 出産・介護などで退職した女性の能力を生かした再雇用制度を充実する
- 5 昇進・昇格や賃金、仕事内容など労働条件面での男女間格差を是正する
- 6 各種研修や職業訓練などの機会を充実する
- 7 フレックスタイム制や在宅勤務制度などの導入を促進する
- 8 女性の起業に対する相談窓口の設置など行政のサポート体制を強化する
- 9 女性が働くことや起業することに対する社会的理解の向上を図る
- 10 その他(具体的に:)

5 地域活動・社会参画について

問12-1 あなたは現在、町内会やボランティアなどの地域活動はしていますか。

1 している → 問16-2へ 2 していない → 問16-3へ

問12-2 問12-1で、1の「している」とお答えいただいた方にお伺いします。
それはどのような活動内容（分野）ですか。（あてはまる主なものに○を1つ）

- | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---|------------|
| 1 | まちづくり関係 | 2 | 自然環境保護関係 | 3 | 子ども関係 |
| 4 | 高齢者関係 | 5 | 障害者関係 | 6 | 安全・安心な生活関係 |
| 7 | 健康や医療関係 | 8 | スポーツ・文化関係 | 9 | 災害関係 |
| 10 | 町内会関係 | 11 | その他（具体的に | | ） |

問13 議員や審議会委員など、政策方針決定の場に女性が参画することについて、あなたはどのように思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|---|-------------------------|---|
| 1 | 男性を上回るほど増える方がよい | |
| 2 | 男女半々になるくらいまで増える方がよい | |
| 3 | 男女半々まではいなくても、今より増える方がよい | |
| 4 | 今のままでよい | |
| 5 | 今より少ない方がよい | |
| 6 | その他（具体的に | ） |

6 ドメスティック・バイオレンス(配偶者・恋人等からの暴力)について

問14-1 配偶者（元配偶者も含む。）や恋人から暴力（身体・精神）を受けた経験はありますか。（○はひとつ）

1 ある	→	問14-2へ
2 ない	→	問15へ
3 わからない	→	問15へ

問14-2 問14-1で、1の「ある」とお答えいただいた方にお伺いします。

あなたは、配偶者から受けたそのような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。（○はいくつでも）

1	県婦人相談所・配偶者暴力相談支援センターに相談した
2	県民センターなど上記以外の県の相談窓口相談した
3	石岡市の相談窓口相談した
4	警察に連絡・相談した
5	法務局，法テラス，人権擁護委員に相談した
6	上記（1～5）以外の公的な機関に相談した（機関名称 _____）
7	民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会，カウンセラー・カウンセリング機関，民間シェルターなど）に相談した
8	医療機関者（医師，看護師など）に相談した
9	学校関係者（教員，養護教員，スクールカウンセラーなど）に相談した。
10	家族や親せきに相談した
11	友人・知人に相談した
12	その他（具体的に： _____）
13	相談できなかった
14	相談しなかった

7 男女共同参画社会について

問15-1 次にあげる言葉や施策等の中で、あなたが見たり聞いたりしたことがありますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|----|------------------------------------------|
| 1 | 女子差別撤廃条約（女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約） |
| 2 | 男女共同参画社会基本法 |
| 3 | 男女雇用機会均等法 |
| 4 | 育児・介護休業法 |
| 5 | DV防止法（配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律） |
| 6 | 女性活躍推進法（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律） |
| 7 | 次世代育成支援対策推進法 |
| 8 | 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律 |
| 9 | 茨城県男女共同参画推進条例 |
| 10 | 茨城県男女共同参画基本計画 |
| 11 | 石岡市男女共同参画条例 |
| 12 | 石岡市男女共同参画基本計画 |
| 13 | さわやかハーモニーセミナー（男女共同参画の意識啓発のために開催しているセミナー） |
| 14 | 女性のための困りごと相談（市役所本庁舎で毎月3回開催） |
| 15 | ポジティブ・アクション（積極的改善措置） |
| 16 | ジェンダー（文化的・社会的につくられた性差） |
| 17 | ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和） |
| 18 | イクボス（部下の仕事と家庭等の両立を応援しながら、組織としての成果も上げる上司） |
| 19 | 働き方改革 |
| 20 | くるみん認定（厚生労働大臣による子育て支援に取り組む企業の認定） |
| 21 | えるぼし認定（厚生労働大臣による女性活躍に取り組む企業の認定） |
| 22 | ダイバーシティ（多様性） |
| 23 | マタニティ・ハラスメント（妊娠や出産者に対する嫌がらせ） |
| 24 | パタニティ・ハラスメント（男性の家事・育児参加に対する嫌がらせ） |
| 25 | 見たり聞いたりしたものはない |

問15-2 SDGsの中に「ジェンダー平等を実現しよう」という目標が盛り込まれていることをご存じですか。

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | 知っている |
| 2 | 知らない（SDGsという言葉は知ってる） |
| 3 | 知らない（SDGsという言葉も知らない） |

※SDGs 2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標のこと

問15-3 性的少数者（セクシャルマイノリティ）（LGBT）について社会的な取り組みが必要とされていますが、あなたは性的少数者（セクシャルマイノリティ）（LGBT）という言葉の意味をご存じですか。

- | | | | |
|---|-------|---|------|
| 1 | 知っている | 2 | 知らない |
|---|-------|---|------|

問 15-4 性的少数者（LGBT）の人権を守るため、こういった取り組みが必要だと思いますか。次の番号の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- | | | |
|---|-----------------------------------------|---|
| 1 | 学校教育現場での取り組み
（性の多様性に関わる授業、制服・トイレの配慮） | |
| 2 | 相談窓口の設置 | |
| 3 | 広報誌、ホームページ、講演会等での啓発 | |
| 4 | 公的施設や窓口での不便解消 | |
| 5 | その他（具体的に | ） |

問 16 男女共同参画社会を実現するためには、市は今後どのようなことに力をいれていくべきだと思いますか。（〇は3つまで）

- | | | |
|----|---------------------------------------------------|---|
| 1 | 関係する制度の制定や見直し | |
| 2 | 女性に不利な慣習の見直し | |
| 3 | 男女共同参画全般についての意識啓発、広報活動の充実 | |
| 4 | 男女共同参画の視点に立った教育や学習の充実 | |
| 5 | 男女が共に働きやすい就業環境の整備 | |
| 6 | 各種保育や介護サービスの充実など仕事と家庭の両立支援 | |
| 7 | 審議会など政策や方針決定過程への女性の積極的起用 | |
| 8 | 行政機関や公立学校における女性管理職の積極的起用 | |
| 9 | 地域や団体で活躍できる女性リーダーの養成 | |
| 10 | 女性の再就職や起業を支援する相談や情報提供などの施策の充実 | |
| 11 | 配偶者等からの暴力被害の防止、根絶や相談・救援体制の充実 | |
| 12 | 農林漁業・商工サービス業の家族従事者の地位の向上 | |
| 13 | 男性も対象とした各種講座や相談活動の充実 | |
| 14 | 男女共同参画社会実現のための各種情報の提供や団体交流、調査研究などを
実施する拠点施設の設置 | |
| 15 | その他（具体的に： | ） |

問 17 男女平等や男女共同参画などについて普段感じていること、市へのご意見、ご要望等がございましたら、自由にご記入下さい。

--

最後にあなたご自身について

F 1 性別はどちらですか。(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F 2 あなたの年齢(令和4年5月1日現在)は次のどれに該当しますか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 20歳未満 | 2 20~24歳 | 3 25~29歳 |
| 4 30~34歳 | 5 35~39歳 | 6 40~44歳 |
| 7 45~49歳 | 8 50~54歳 | 9 55~59歳 |
| 10 60~64歳 | 11 65~69歳 | 12 70~74歳 |
| 13 75~79歳 | 14 80歳以上 | |

F 3-1 あなたの職業はどのような内容ですか。
(2つ以上仕事をお持ちの方は主なものを1つ)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 農林業(自営業主) | 2 農林業(家族従事者) |
| 3 商工・サービス業(自営業主) | 4 商工・サービス業(家族従事者) |
| 5 自由業(自営業主) | 6 自由業(家族従事者) |
| 7 被雇用者(専門・技術職) | 8 被雇用者(事務職) |
| 9 被雇用者(労務職) | 10 専業主婦・主夫 |
| 11 学生 | 12 無職 |

F 3-2 上記F 3-1で、7、8、9とお答えいただいた方にお伺いします。

(1) そのお仕事は常勤ですか。パートタイムですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 1 常勤(フルタイム) | 2 パートタイム(パート, アルバイト, 嘱託等) |
|-------------|---------------------------|

(2) あなたの職名は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 役職, 管理職 | 2 非管理職, 一般職 |
|-----------|-------------|

F 4-1 あなたは結婚されていますか。

- | | | |
|----------|------------------------|------|
| 1 結婚している | 2 結婚していないがパートナーと暮らしている | |
| 3 離別 | 4 死別 | 5 未婚 |

F 4-2 上記F 4-1で、1と2にお答えいただいた方にお伺いします。あなたの配偶者又はパートナーの方の職業はどのような内容ですか。(○は1つ)
(2つ以上仕事をお持ちの方は主なものを1つ)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 農林業(自営業主) | 2 農林業(家族従事者) |
| 3 商工・サービス業(自営業主) | 4 商工・サービス業(家族従事者) |
| 5 自由業(自営業主) | 6 自由業(家族従事者) |
| 7 被雇用者(専門・技術職) | 8 被雇用者(事務職) |
| 9 被雇用者(労務職) | 10 専業主婦・主夫 |
| 11 学生 | 12 無職 |

F5-1 あなたにはお子さんがいますか。

1	いる	2	いない
---	----	---	-----

F5-2 F5-1で、1の「いる」にお答えいただいた方にお伺いします。
一番下のお子さんは、現在次のどれに該当しますか。(○は1つ)

1	小学校入学以前	2	小学生	3	中学生	4	高校生
5	専門学校, 短大, 大学, 大学院生	6	その他 ()				

F6 あなたのお宅には、現在介護を必要とする高齢者の方はいますか。

1	いる	2	いない
---	----	---	-----

F7 あなたが現在生活しているご家庭の家族構成は、次のどれに該当しますか。

1	1人世帯	2	夫婦のみの世帯	3	親と子からなる世帯
4	親と子と孫からなる世帯	5	その他の世帯 ()		

F8 あなたが現在お住まいの地区はどの中学校区になりますか。

1	石岡中地区	2	府中中地区	3	旧城南中地区	4	国府中地区
5	旧柿岡中地区	6	旧八郷南中地区	7	旧有明中地区	8	園部中地区

これですべての調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

石岡市男女共同参画に関する小学生意識調査

【お願い】

4年生のみなさんこんにちは！

これはテストではありません。

この調査は、石岡市の小学4年生のみなさんが、男女平等をどのように考えているのか知るために行うものです。

あなたの名前は書かなくてよいので、答えは先生や他の人にはわかりません。あなたがいつも思っていることを答えてください。

【答え方】

1. 答えは、問いの後にあてはまる番号に○をつけてください。
2. 「その他」に○をした時は、() 中に自分で考えた答えを書いてください。
3. あてはまるものすべてと書かれている時は、思ったところ全部に○をつけてください。
4. 答えの数が5つまでと書かれているときは、「1つ」でも「2つ」でも「3つ」でも「4つ」でも「5つ」でもかまいません。
5. 意味のわからない質問や答えたくない質問があったときは、その質問をとばして先に進んでください。

問1 あなたの性別は (○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1. 女 | 2. 男 |
|------|------|

問2 次のことについてどう思いますか? (○はそれぞれ1つ)

①学校の係で男子の係・女子の係と決まっているものがある。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない。 |

②代表委員, 学校行事の実行委員は男子に向いている。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない。 |

③教室のそうじや整理整頓は女子に向いている。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない。 |

④女子の方が音楽が得意である。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない。 |

⑤男子の方が運動が得意である。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない。 |

問3 あなたはおとなの人に「男だから〇〇しなさい」や「女だから〇〇しなさい」と言われたことがありますか？（〇は1つ）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. よく言われる | 2. あまり言われたい。 |
| 3. ときどき言われる | 4. ぜんぜん言われたい |

問4 問3で「よく言われる」または「ときどき言われる」と答えた方に聞きます。どんな時に言われましたか？（あてはまるものすべてに〇）

- | | | |
|------------|-------------|----------|
| 1. ことばづかい | 2. 服装・身だしなみ | 3. 整理整頓 |
| 4. お手伝い | 5. 食事の仕方 | 6. すわり方 |
| 7. 歩き方 | 8. 勉強 | 9. テレビ番組 |
| 10. 友達関係 | 11. 家に帰る時刻 | 12. スポーツ |
| 13. お金の使い方 | 14. 泣いた時 | |
| 15. その他（ | | ） |

問5 あなたは家の中でどのようなお手伝いをしますか。
（あてはまるものすべてに〇）
※何もしていない場合は〇をつけないでください。

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. 食事のしたく | 2. 食事のあとかたづけ |
| 3. そうじ | 4. 洗濯 |
| 5. お風呂洗い | 6. 買い物 |
| 7. ごみ出し | 8. ペットの世話や花の水やり |
| 9. その他（ | ） |

問6 あなたは家の中で、食事のしたくやそうじ、洗濯のような家事は、誰がやるのが一番よいかと思いますか。(〇は1つ)

1. 男の人が主にやるのがよい
2. 女の人が主にやるのがよい
3. 男の人と女の人が協力してやるのがよい
4. わからない
5. その他()

問7 「男は仕事・女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方についてどう思いますか。(〇は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない。

問8 あなたは『男女共同参画社会』という言葉を知っていますか。(〇は1つ)

1. 聞いたことがあり内容も知っている
2. 聞いたことはあるが内容は知らない
3. 聞いたことがない

ご協力ありがとうございました。

石岡市男女共同参画に関する中学生意識調査

【お願い】

2年生のみなさんこんにちは！

これはテストではありません。

この調査は、石岡市の中学2年生のみなさんが、男女平等をどのように考えているのか知るために行うものです。

あなたの名前は書かなくてよいので、答えは先生や他の人にはわかりません。あなたがいつも思っていることを答えてください。

【答え方】

1. 答えは、問いの後にあてはまる番号に○をつけてください。
2. 「その他」に○をした時は、() 中に自分で考えた答えを書いてください。
3. あてはまるものすべてと書かれている時は、思ったところ全部に○をつけてください。
4. 答えの数が5つまでと書かれているときは、「1つ」でも「2つ」でも「3つ」でも「4つ」でも「5つ」でもかまいません。
5. 意味のわからない質問や答えたくない質問があったときは、その質問をとばして先に進んでください。

問4 問3で「よく言われる」または「ときどき言われる」と答えた方に聞きます。どんな時に言われましたか？（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|------------|-------------|----------|
| 1. ことばづかい | 2. 服装・身だしなみ | 3. 整理整頓 |
| 4. お手伝い | 5. 食事の仕方 | 6. すわり方 |
| 7. 歩き方 | 8. 勉強 | 9. テレビ番組 |
| 10. 友達関係 | 11. 家に帰る時刻 | 12. スポーツ |
| 13. お金の使い方 | 14. 泣いた時 | |
| 15. その他（ | | ） |

問5 次の①～③の場面で、男女の地位は平等になっていると思いますか。

（○はそれぞれ1つ）

①家庭生活の場で

- | |
|-----------------------|
| 1. 男性のほうが優遇されている |
| 2. どちらかといえば男性が優遇されている |
| 3. 平等 |
| 4. どちらかといえば女性が優遇されている |
| 5. 女性のほうが優遇されている |
| 6. わからない |

②学校教育の場で

- | |
|-----------------------|
| 1. 男性のほうが優遇されている |
| 2. どちらかといえば男性が優遇されている |
| 3. 平等 |
| 4. どちらかといえば女性が優遇されている |
| 5. 女性のほうが優遇されている |
| 6. わからない |

③社会全体の場で

- | |
|-----------------------|
| 1. 男性のほうが優遇されている |
| 2. どちらかといえば男性が優遇されている |
| 3. 平等 |
| 4. どちらかといえば女性が優遇されている |
| 5. 女性のほうが優遇されている |
| 6. わからない |

問6 あなたは家の中でどのような家庭の仕事をしますか。

(あてはまるものすべてに○)

※何もしていない場合は○をつけないでください。

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 食事のしたく | 2. 食事のあとかたづけ |
| 3. そうじ | 4. 洗濯 |
| 5. お風呂洗い | 6. 買い物 |
| 7. ごみ出し | 8. ペットの世話や花の水やり |
| 9. その他 () | |

問7 あなたは家の中で、食事のしたくやそうじ、洗濯のような家事は、誰がやるのが一番よいと思いますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------|
| 1. 男の人が主にやるのがよい |
| 2. 女の人が主にやるのがよい |
| 3. 男の人と女の人が協力してやるのがよい |
| 4. わからない |
| 5. その他 () |

問8 女性が仕事をもつことについて、あなたはどのように考えますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------------------|
| 1. 女性は仕事を持たないほうがよい |
| 2. 結婚するまでは仕事を持つほうがよい |
| 3. 子どもができるまでは仕事を持つほうがよい |
| 4. 子どもができて、お休みをもらいながら、ずっと仕事を続けるほうがよい |
| 5. 子どもができたなら仕事をやめ、大きくなったらふたたび仕事を持つほうがよい |
| 6. わからない |

問9 「男は仕事・女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方についてどう思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問 14 あなたは『男女共同参画』という言葉を知っていますか。

(○はそれぞれ1つ)

1. 聞いたことがあり内容も知っている
2. 聞いたことはあるが内容は知らない
3. 聞いたことがない

ご協力ありがとうございました。